

2017年10月6日

覧会臨時役員会議事録

- 1、日時：2017年10月5日(木) 16時～17時50分
- 2、場所：「むつ新」
- 3、出席者：長谷川、飯田、亀村、片岡、伊藤、小倉
欠席者：本間、山口、小松、葛城

【報告事項】

1、同窓祭総括

展示会入場者は180人(運営スタッフを加えると約210人)で目標の250人には届かなかったが、時間を掛けてご覧頂いたお客様がとても多かった。講演会入場者は160人で目標150人は達成できた。

- ・ アンケート集計結果について長谷川会長から報告があった。「内容について如何でしたか？」に対し「大変良かった」「良かった」の回答が、展示会では63%・35%、講演会では71%・18%であった。因みにアンケート回収率は展示会30%、講演会57%であった。

(詳細については別紙アンケート結果を参照。)

- ・ また、運営スタッフ(役員除く)から同窓祭についてのコメントも報告された。「成功裡に終わって良かった」「来年も参加したい」など全般に好評であるが、「出来る事を愚直に」「身の丈に合った参加の仕方に賛同」「班や学年を越えて、何かテーマを決めて希望者が何人かで学習したことを発表するのも良い」等の意見も寄せられた。

(詳細については別紙運営スタッフのコメントを参照。)

- ・ 奈良市写真美術館木村氏から次のようなメッセージを頂いた。「1年に渡り開催に向けて色々なアイデアを出し合い、会場で形となったものを見た時は安心と共に嬉しく思いました。」「会場装飾として衝立にクロスを掛け、とても上品な会場に仕上がりに感動しました。」「一番苦勞されたと思われる椅子を代用したイーゼル等のご配慮と会員の多くの皆様のご協力でとても有意義な出張展示会になったことに感謝します。」

2、総会：懇親会総括

総会の議事録(既にHPへ掲載)と新会則(指摘箇所の修正)について総務担当から報告があった。(詳細については修正版「覧会」会則を参照。)

- ・ 総会出席者は51名であった。円滑な進行であったが、時間に捉われすぎて若干事務的になったとの意見あり。
- ・ 会場を訪れ総会に出席しなかったOBの内、会員受付をせずに帰られた方が2～3人いたが、致し方無しと判断する。
- ・ 懇親会出席者は55名で会場の貸し切り案件をクリアできた。また、1時間前倒しの開場

は世代別の懇親を深めて頂く為にも効果的であった。

3、古美術を語ろう会

10月6日からHPに掲載して申し込みを募ることに。既に6名の申し込みを受けている。サロン参加者にも改めて案内チラシを配布した。

4、その他

71年卒山森さんの奥様からの御礼状

山森さんが昨年同窓祭開催をととても喜んで下さり、『次の開催も楽しみにするね』『入江さんの写真展するんだって。うれしいね!』と言葉を頂いたことから「同窓祭の案内チラシを御仏前にお供え頂ければ幸いです。」と奥様にお願いをした。

奥様から以下のコメントを頂いた。

・「早速、同窓祭のお知らせを供えさせて頂きました。古美研の会をととても大切にしておりましたので、お心遣いをどんなにか嬉しく思っていることでしょう。本当に有難うございました。」「贅50周年の会合の時など、いつも楽しそうに出かけていました。もっともっと皆さんとお会いしたかったことでしょうに・・・」「葬儀の折には沢山の方に送っていただいて嬉しかったと思います。生前お世話になりましたこと、感謝でいっぱいです。」

(協議事項)

- 1、会計担当から9月度収入・支出の確定のもと2017年・2018年度の決算報告案が示され、承認された。繰越金が総会時見込みより約13万円増える結果となった。

(別紙の決算報告書を参照。)

- 2、2018年度の活動

会長から活動方針が示され12月の第1回役員会で事業計画を討議することになった。

- ・特に同窓祭への参加が討議の核となるので、役員各位においては「運営スタッフのコメント」「アンケート集計結果」等を参考に意見を纏めておくこととした。
- ・現役への支援金については継続する。2018年度は昨年同様5万円、2019年度については資金状況で再検討することにした。
- ・名簿が2年を経て劣化(宛先不明)してきている為、名簿の継続的整備にも力を注ぐことに。
- ・12月の事業計画の検討を経て予算計画を立てることになるが、2年間の活動の実情を踏まえ支出項目の見直しを行うことにした。

- 3、その他

青祭コンパへの役員参加

青祭日程：11月3日(金)～5日(日) 場所：青山キャンパス 1120教室

コンパ日程：11月5日(日)18時から 青学会館3階 アロン 会費5,700円

- ・会長、副会長2名含め4名での参加を検討中。会費補助は一人3,000円とする。

以上